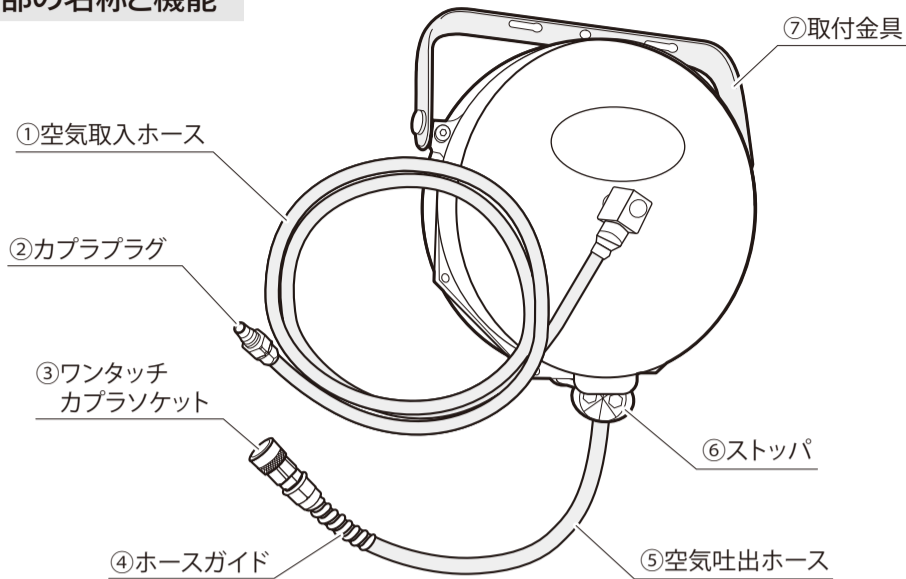


エアホースリール

取扱説明書

各部の名称と機能



- ①空気取入ホース…………… コンプレッサからエアを供給します。
- ②カプラプラグ…………… お手持ちのコンプレッサのカプラソケットと接続します。
- ③ワンタッチカプラソケット… お手持ちのエアツールのカプラプラグと接続します。ワンタッチ式で簡単に接続が可能です。
- ④ホースガイド…………… 空気吐出ホースの折れを防ぎ、エアの流れをスムーズにします。
- ⑤空気吐出ホース…………… エアツールへエアを供給します。
- ⑥ストッパ…………… 空気吐出ホースの巻き取り過ぎを防ぎます。
- ⑦取付金具…………… 市販のねじ等で、壁または柱や天井に取り付けることができます。

もくじ	○本体各部の名称と機能…………… 1	○使用方法…………… 5～7
	○用途・仕様…………… 2	・エアコンプレッサとの接続方法・取り外し方法… 5
	○安全にご使用いただくために	・エアツールの接続方法…………… 6
	△警告…………… 2～3	・ストッパの位置調整…………… 7
	○ご使用前の準備	○保守と点検…………… 7
	・壁や柱への取付方法…………… 4	○エアパーツ接続例…………… 8
		○修理の際は…………… 8

外観、仕様などは製品改良のため、一部変更することがありますのでご了承ください。

発売元 株式会社パオック

用途

エアコンプレッサと接続することで離れた場所でもエアツールにエアを供給することができます。

仕様

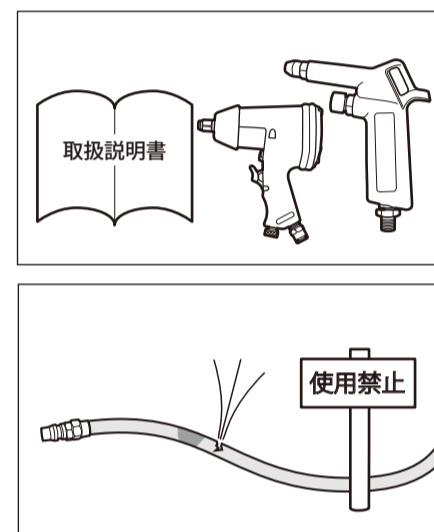
ホースサイズ (内径×外径)	空気取入側:φ8×φ12mm	最高使用圧力	1.0MPa
	空気吐出側:φ6.5×φ10mm	使用可能温度範囲	0～40℃
ホース長	空気取入側:約1.5m	ホース材質	ポリウレタン樹脂
	空気吐出側:約10m (ワンタッチカプラソケット付)	※ 最高使用圧力は連続使用可能な許容最高圧力 ※ 1kgf/cm ² =0.0980665MPa≒0.1MPa	

安全にご使用いただくために

安全作業上、事故を未然に防ぐため、次に述べる注意事項をよくお読みの上、指示に従ってください。

警告

- エアツールを使用する際には、各エアツールの取扱説明書をよく読み、理解された上で作業を行ってください。各エアツールによって取り扱いが異なります。取り扱いを誤ると、思わぬ事故やけがの原因となり危険です。
- エアホースの切断・加工はしないでください。エアホースの切断・加工は危険ですので絶対にしないでください。
- エアホースにひび割れ、変色、穴あき等の異常が見つかった場合は、使用しないでください。そのまま使用すると、故障や事故の原因になります。
- 各部のボルトやねじにゆるみがないことを確認してください。故障や事故の原因になります。



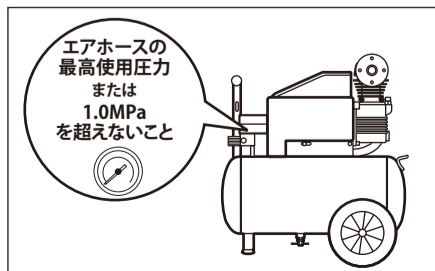
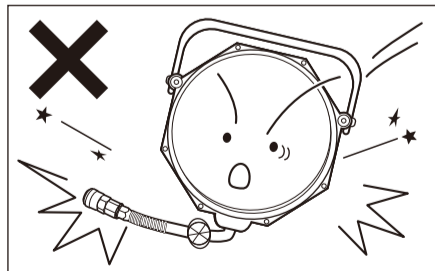
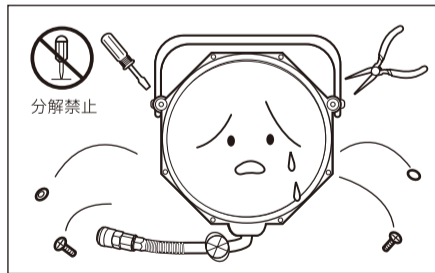
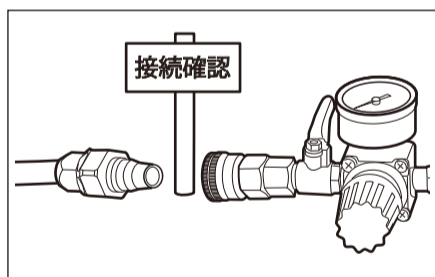
安全にご使用いただくために

3

安全作業上、事故を未然に防ぐため、次に述べる注意事項をよくお読みの上、指示に従ってください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 空気以外の流体は流さないでください。
- エアコンプレッサやエアツール等の接続を確認してください。確実に接続していないと使用中にエアホースが抜けたり、けがや事故の原因になり、危険です。
- エアホースに圧縮空気が入った状態で、接続を解除しないでください。残圧による反動で思わぬ事故やけがの原因になります。
- 使用中、移動時にエアホースを強く引っ張らないでください。強く引っ張るとエアホースが抜けたり、破損することがあり、危険です。
- 指定用途以外、及び能力を超えての使用はしないでください。
- 本機を分解、改造しないでください。事故やけが、故障の原因となります。
- 大切に取り扱いってください。落としたり、投げたりの極端な衝撃を与えると、故障の原因となるだけでなく、思わぬ事故の原因となります。
- 空気圧力は1.0MPa以下でご使用ください。1.0MPaを超えた圧力で使用すると、破損する恐れがあります。
- エアホースは余裕を持った長さでご使用ください。余裕の無い長さでの使用は、作業周辺のものや接続機器などの転倒の原因になります。
- 使用後や、保管・点検の際は、必ずコンプレッサやエアツール等との接続を解除してください。



ご使用前の準備

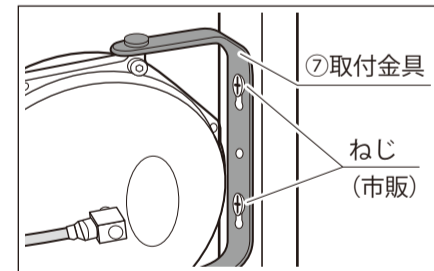
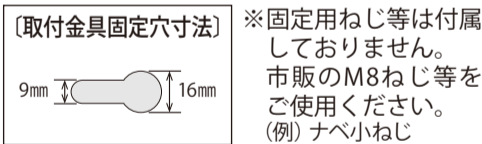
4

警告 必ずエアホース内の空気を抜き、エアコンプレッサ・エアツール等からエアホースを外し行ってください。

警告 傷やヒビの入ったエアホースは使用しないでください。

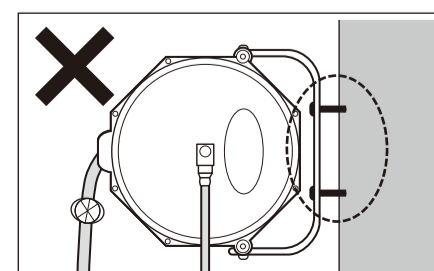
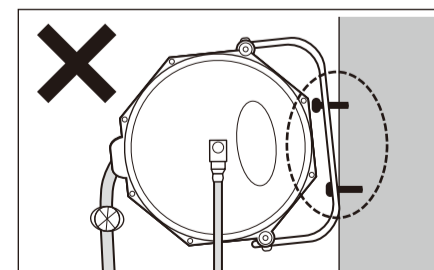
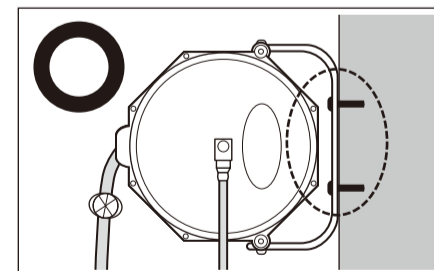
壁や柱への取付方法

- 取付金具を市販のねじ等で、壁または柱や天井に取り付けます。安定した場所に取付金具をしっかりと固定してください。



注意

- ねじは確実に取り付けてください。ねじの締め具合がゆるいと取り付け部から外れ、事故や故障、けがの原因になります。



エアコンプレッサとの接続方法

警告 本体のカプラプラグに傷やヒビ等の異常が見つかった場合は、使用しないでください。

警告 カプラプラグに合ったカプラソケットが取り付けられているエアコンプレッサと接続してください。

1. エアコンプレッサの空気吐出口のエアコックが閉じていることを確認してください。

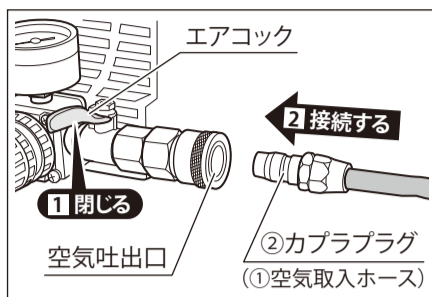
注意

・接続は空気圧がかかっていない状態で行うようにしてください。
空気圧がかかっていると、接続時に反動が起こり、思わぬ事故やけがの原因となります。

2. 空気取入ホースのカプラプラグをエアコンプレッサのカプラソケットに差し込みます。奥まで確実に接続し、引いてみて外れないことを確認してください。

注意

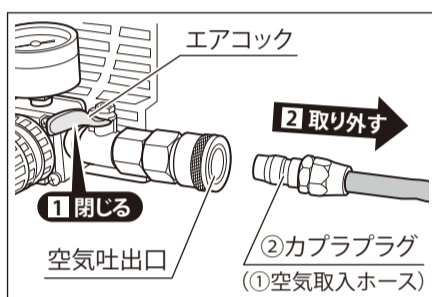
・確実に接続していないと接続部から外れ、思わぬ事故やけがの原因になります。



エアコンプレッサからの取り外し方法

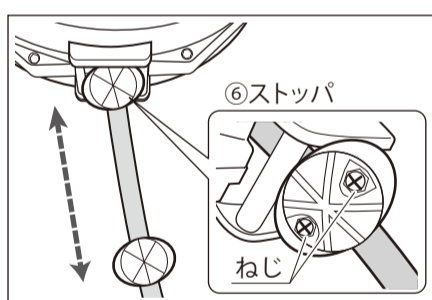
1. エアコンプレッサのエアコックが閉じていることを確かめ、ホース内に残った空気を抜いてください。

2. エアコンプレッサの空気吐出口のソケットから空気取入ホースのカプラプラグを取り外します。



ストップの位置調整

●ストップは任意の位置に動かすことができます。
⊕2 ドライバでねじをゆるめて、任意の位置に移動し、ねじを締めて固定してください。



保守と点検

警告 お手入れや点検の場合は、必ずエアコンプレッサやエアツール等の接続を解除してください。事故やけがの原因になります。

■作業後のお手入れ

エアホースリールの性能を維持するために、清掃・点検を定期的に行ってください。清掃には有機溶剤を使用しないでください。

■各部の点検

・各部取り付けねじは定期的に点検し、ゆるんでいたら締め直してください。そのまま使用すると危険です。
・エアホースにひび割れ、変色、穴あき等の異常が無いか、定期的に点検してください。異常が見つかった場合は、使用しないでください。

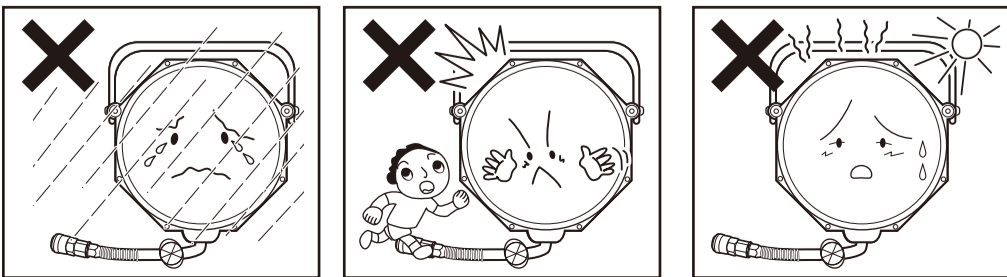
■水抜き

使用后、エアホース内に水が溜まった時は水抜きを行ってください。

■保管について

使用しない場合はきちんと保管してください。また、次の場所には保管しないでください。

- 軒先など雨がかったり、湿気のある所
- お子様の手が届いたり、持ち出せる場所
- 直射日光の当たる所

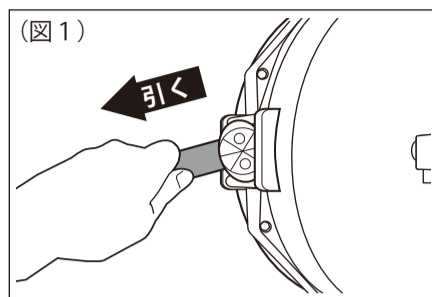


エアツールとの接続方法

警告 本体のワンタッチカプラソケットに傷やヒビ等の異常が見つかった場合は、使用しないでください。

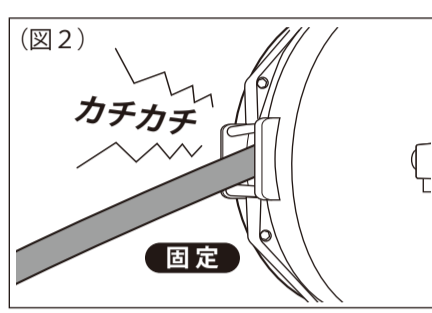
警告 ワンタッチカプラソケットに合ったカプラプラグが取り付けられているエアツールと接続してください。

1. 本体の空気吐出ホースを任意の長さになるまで、ホースが固定されることを確認しながら、引き出します。ラチェット部のカチカチと音がしない範囲ではエアホースの固定ができません。音が聞こえる位置まで引き出して固定してください。(図1)(図2) エアホースを収納する場合は、音がしない位置まで引き出すと、固定が解除され収納されます。



注意

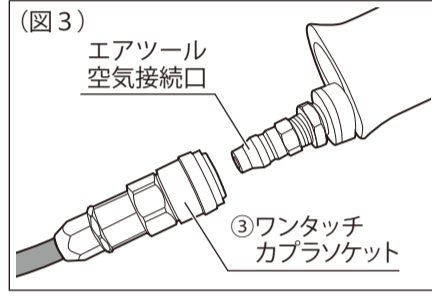
・エアホースを強く引っ張らないでください。エアホースが抜けたり、破損する恐れがあり、危険です。
・エアホース収納時にワンタッチカプラソケットが暴れるので、手で押さえながら巻き取ってください。
・エアホースの約8.5mの位置に赤い印があります。エアホースが残り少ない状態を示しますので、無理な力で引っ張らないでください。



2. エアツールの空気接続口に空気吐出ホースのワンタッチカプラソケットを確実に接続します。(図3)

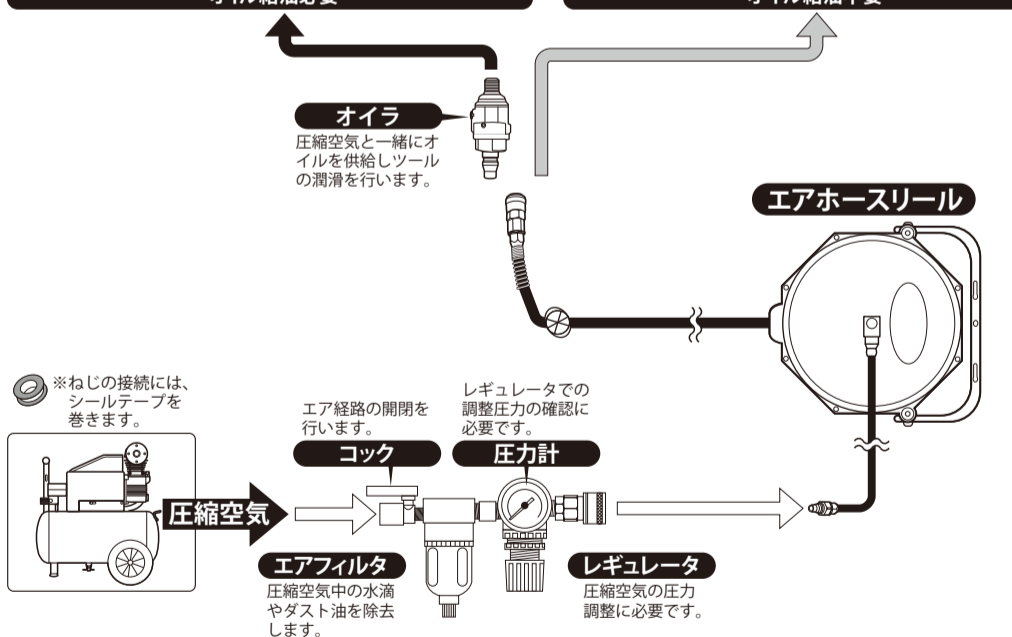
注意

・ワンタッチカプラソケットは確実に接続してください。確実に接続していないと、接続部から外れ、事故や故障、けがの原因になり、危険です。



エアパーツ接続例

<p>エアグラインダ エアコンプレッサで圧縮された空気を使って、エアモータの回転力を砥石に伝え、研磨・研削作業を簡単に早く行うための工具です。</p> <p>オイル給油必要</p>	<p>エアニブラ エアモータの回転力を切断部のピンに伝え、金属板に高速で連続した穴をあけ、切断する工具です。</p> <p>オイル給油必要</p>	<p>ダスタ 圧縮空気の力を利用してちりやほこりを吹き飛ばします。エアのみ噴出する最もポピュラーなタイプです。</p> <p>オイル給油不要</p>	<p>エアグリースガン コンプレッサから送られる圧縮空気の力を利用して自動的にグリースを注入する利便性の高い工具です。</p> <p>オイル給油不要</p>
---	--	---	---



修理の際は

- 正常に作動しない場合や、不明な点がございましたらお買い上げの販売店または、発売元までご連絡ください。
- お問い合わせや、ご連絡が無いまま直接発売元に修理品などを送付されても処理、対応ができない場合がありますのでご了承ください。

発売元 **株式会社パオック**

〒955-0061 新潟県三条市林町2-5-21
TEL:(0256)33-5574 FAX:(0256)33-5559
URL <http://www.paock.co.jp>